

がんばろう!



この春、新しく小学校の門をくぐった1年生は全町で90人。  
希望に胸をふくらませた可能性ゆたかな子どもたちを、たくましい子どもに、  
創造力豊かな子どもに育てたいものです。(写真は松代小学校新入生の下校時)

報 広  
ま  
じ  
だ  
い

昭和52年4月10日発行

第209号

新潟県松代町公民館

電話松代 7-2301番

印刷・松代印刷所

# 待望久しい三部複式解消

## 本年度小・中学校学級編制



ふえる学級3・先生2

小学生38・中学生16へる



今回発表された小中学校学級編制基準によると、小学校の3部複式が解消されることになりました。その結果、今年度も小学生が35名減るにもかかわらず、逆に学級数が3学級・教職員は2名増加することになります。

学級増になるのは、松代小小屋丸分校・同下山分校・孟地小滝沢分校・蒲生小寺田分校の4校で、いずれも3部複式2学級から、2部複式3学級と1学級ずつふえます。一方峠小学校では、普通学級2学級を含めて4学級であったのが、児童数の減少で1学級減の2部複式3学級となります。教職員は、学級増の学校で各1名の増員となり、峠小学校と、児童が8名

も減った松代小菅刈分校で1名ずつ減員となりました。中学校は、前年度とまったく変りがありません。恵まれなかった

分校にもようやく春が

3部複式学級は、小学校の本校では昭和46年度に解消され分校にだけ残っていました。松代町には昨年度まで5学級ありました。郡内では松代町だけで、全体的にも28学級中5学級18%近い高率を占めていました。

3部複式は3つの学年が1つの教室で勉強します。したがって先生から直接指導を受ける時間は普通学級の1/3、2/3は自習する

ことになりました。普通学級にくらべると、子供にとっても、先生にとっても負担が大きく、「とうてい指導しきれぬものではない。」と半ば定説化されていた3部複式が一挙に解消されるのだから、松代町にとっては大きな朗報となりました。あと一・二年もすれば、変型複式(1年と3年のとび級複式)も解消される見込みです。

見わたす限り

小規模学級

前年比で小学生38、中学生16名計51名減少し、松代小、室野小を除く、1学級当りの児童数は、何と7.6人、こんな学級が全部で44学級できることとなります。

昭和52年度 松代町小中学校児童生徒数・学級編制状況 (52.4.1)

学校名	児童・生徒数(・単式学級、〃複式学級)							昨年度との比較増減	学級数内特殊		教職員数( )内休職者	
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計		本年度	増減	本年度	増減
松代小学校	28	46	33	43	41	40	231	-15	8(1)		13	
〃菅刈分校	4	1	1	6	6	4	22	-7	3		3	-1
〃蓬平分校	5	2	4	5	6		22		3		3	
〃小屋丸分校	3	2	2	3		2	12	2	3	1	3	1
〃下山分校	3	2	2	1	2	2	12	-1	3	1	3	1
清水小学校	4	4	2	5	4	4	23	-1	3		6	
孟地小学校	6	12	6	12	8	6	50		4		7	
〃海老分校	3	1		4		3	11	1	2		2	
〃滝沢分校		1		2		2	5		2	1	2	1
北山小学校	3	6	3	3	4	4	23	-1	3		6	
〃あさひ平分校	4	2	4	6	3	2	21	2	3		3	
蒲生小学校	6	4	7	7	6	6	36	-2	3		6	
〃寺田分校	2	2		4	3	2	13	-2	3	1	3	1
〃儀明分校	5	3	5	3	7	3	26	4	3		3	
室野小学校	9	14	13	21	17	15	89	-11	6		8	
峠小学校	4	8	8	10	8	9	47	-7	3	-1	5	-1
桐山小学校	1	1	2	5		4	13	-1	3		6	
小計	90	111	92	140	115	108	656	-38	58(1)	3	82	2
松代中学校	60	56	60				176		7(1)		16(1)	
清水中学校	6	6	6				18	-8	3		6	
孟地中学校	8	15	17				40	-8	3		7	
山平中学校	19	21	25				65	-6	3		8	
奴奈川中学校	31	20	31				82	-1	3		8	
桐山中学校	2	5	5				12		3		6	
小計	126	123	144				393	-16	22(1)	0	51	0
合計												

# 町の教職員異動



校長4名、教頭9名、教職員38名

定員の40%を超す大異動

管内小・中学校

- 今年度の小中学校教職員の異動は、昨年度の校長定年延長により停滞していた人事も含めて大幅な異動となり、松代町でも40%を超す大異動となりました。内訳は退職3名・転出44名・転入35名・新採用12名。管内異動4名で延べ98名の先生方が異動されました。
- 今年は松代小小屋丸分校外3校が学級増となり、各一名の増員となり、峠小学校と、児童が8名も減った松代小菅刈分校で1名づつ減員となりました。

☑新しく松代町にこられた先生

(転入・新採用)

松代小学校 以下( )内は旧任教

山岸政幸 教頭・本校(松之山

町松之山中)

久保田吉則 本校(十日町市東

小)

井上政身 本校(長岡市桂小)

藤本文子 菅刈分校(広神村東

小)

佐藤菊治 蓬平分校(松之山町

浦田小)

山岸輝善 蓬平分校・新採用

新保静江 小屋丸分校・新採用

小堀晶子 下山分校・新採用

清水小学校

引場脩二 教頭(糸魚川市糸魚

川小)

竹内修一 新採用

孟地小学校

三浦至朗 校長(中越教育事務

所 学校指導主事)

若井博 教頭・本校(安塚町安

塚小)

村山孝子 本校(笹神村神山東

小)

清水みゆき 本校・新採用

若井春雄 海老分校(十日町市

吉田小)

竹田政光 滝沢分校(糸魚川市

糸魚川小)

引間久美子 滝沢分校・新採用

北山小学校

林 鉄雄 校長(小千谷市教委

指導主事)

関谷節子 本校・新採用

風間洋子 あざみ平分校・新採

用)

蒲生小学校

高沢実 本校(松之山町松之山

小)

小黒倉分校)

宮崎晴子 寺田分校・新採用

市村幸雄 儀明分校(上越市高

田西小)

室野小学校

古川幸雄 教頭(吉川町旭中)

山岸こずえ 新採用

古島トシ子 松之山町浦田小

高城武四郎 上越市直江津南

小)

峠小学校

石黒昭子 松之山町三省小)

桐山小学校

新井輝夫 校長(三和村三和中

教頭)

松代中学校

高沢哲治 教頭(大島村大島中)

早川雅雄 中里村貝野中)

高橋京子 新採用

清水中学校

関谷桂二 松之山町松之山中)

江口美也子 新採用

堀秀泉 津南町津南中)

孟地中学校

寺沢八一 教頭(柏崎市第二中)

小池光夫 頸城村大湊中)

藤本保久 十日町市十日町中)

山平中学校

山本行雄 教頭(頸城村大湊中)

小池宏和 大島村大島中)

横山平八 上越市第二中)

奴奈川中学校

赤川四郎 校長(松之山町浦田

小校長)

大口昭治 教頭(糸魚川市教委

社教主事)

樋口政栄 松之山町松之山中)

石田実 安塚町菱里中)

竹内昭五 三条市第四中)

桐山中学校

渡辺治彦 十日町市下条中)

☑勤務する学校が変わった先生

(配置替え)

福原公望 教頭(室野小↓北山

小)

津幡龍峰 室野小↓松代中)

渡辺修一 山平中↓清水中)

中沢正世 松代中↓孟地中)

☑この人事異動で他の市町村へ転

出された先生

松代小学校 以下( )内は松代

町在任校から↓転任先校

榎井章 教頭(本校↓上越市直

江津小)

清水八郎(本校↓新井市吉木小)

中沢利明(本校↓上越市大手町

小)

板垣正巳(菅刈分↓上越市高田

西小)

小野塚修一(菅刈分↓十日町市

十日町小)

上野司(蓬平分↓長岡市四郎丸

小)

清水小学校

岩崎雪 教頭(中郷村岡沢小)

降旗源生(妙高村関谷小)

孟地小学校

小堺昭一 校長(頸北地区指導

主事)

高橋昇 教頭(松之山町松之山

中)

磯貝徳子(本校↓浦川原村下保

倉小)

柳文子(本校↓上越市第二中)

小堺則夫(海老分↓上越市南本

町小)

西村隆(滝沢分↓小千谷市千田

小)

北山小学校

柳一郎 校長(本校↓十日町市

小)

馬場小)  
 高橋昭三 教頭(本校↓中里村 貝野小)  
 中島ひろこ(本校養助教↓小出 町小出小)  
 蒲生小学校  
 市川寛永(本校↓安塚町須川小 教頭昇任)  
 上野元由(儀明分↓松之山町蒲 田小・教頭昇任)  
 室野小学校  
 市川光枝(松之山町三省小)  
 小島冠治(上越市大手町小)  
 峠小学校  
 小堺才カ(松之山町浦田小)  
 松屋栄男(大島村菖浦小教頭昇 任)

桐山小学校  
 佐藤明德 校長(柏崎市城北中)  
 松代中学校  
 塩野睦男 教頭(大瀧村大瀧中)  
 石井篤(新潟市松浜中)  
 木村文夫(新井市新井小)  
 清水中学校  
 齊藤清(糸魚川市糸魚川第二中)  
 日下部俊彦(上越市城北中)  
 富増哲(新発田市佐々木中)  
 小出孝一郎(上越市城北中)  
 孟地中学校  
 又野弘 教頭(妙高村妙高中)  
 太田空賢(能生町磯部中)  
 秋山正道(頸城村大漢中)  
 尾身辰二(十日町市十日町中)  
 山平中学校  
 大越弼人 教頭(青海町市振小)  
 下鳥正男(上越市高土中)  
 渡辺修一(松代町清水中)  
 宮沢博次(上越市直江津南小)  
 奴奈川中学校  
 山岸宏 校長(松之山町松之山 小)  
 青田恒雄 教頭(大島村旭小)  
 大平淳一郎(三和村三和中)  
 飯塚国雄(糸魚川市姫川中)  
 桐山中学校  
 岩島一雄(頸城村明治中)  
 退職された先生  
 北山小あざみ平分校  
 池田千代子(勸奨退職)  
 奴奈川中学校  
 室岡幹男(勸奨退職)  
 松代小蓬平分校  
 小林孝男(辞職)

県立松代高等学校教職員人事異動

転出者	転入者
渡辺慶子	大島正明
諸原秀治	永田治人
坂井貞夫	佐藤一徳
小柳加代	本間昭子
高橋正美	伊藤秀男
三条商業高校へ	埼玉県立玉川工業高校から
与板高校へ	新潟市立木戸中学校から
新潟西高校へ	直江津工業高校から
三条東高校へ	埼玉県入潮高校から
新潟養護学校へ	新潟大学。新採用

(兼務充令)

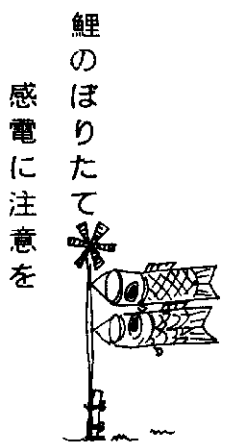
教育委員会	教育長	島田健司	松代町公民館長兼務
社会課	社会課長	若井正太郎	各保育園長、老人憩の家管理者兼務
総務課	庶務係長	関谷政和	財務・消防統計係長兼務
産業課	農業委員長	高橋嵩一	企画調整係兼務
教育委員会	社会教育専任	米持恒敏	総合センター管理者兼務

町職員の変動

新 所 属	氏 名	旧 所 属	
課 名	係 名	課 名	
総務課	長 高橋 芳平	社会課	長 長
税務課	長 関谷 昭平	公民館課	長 長
建設課	長 高橋 幸平	税務課	長 長
社会課	長 若井正太郎	建設課	長 長
総務課	企画、財務係 高橋 宣泰	社会課	長 長
税務課	住民税係 高橋 一良	社会課	長 長
産 業 課	諸 税 係 鈴木 和美	教育委員会	庶 務 係 長
産 業 課	農業共済係長 池田 猛	社会課	庶 務 係 長
産 業 課	農業委員会主任 高橋 嵩一	社会課	庶 務 係 長
産 業 課	経 済 係 米持 恒敏	社会課	庶 務 係 長
建設課	土 木 係 馬場 利夫	社会課	庶 務 係 長
建設課	社会福祉係 若月 幸栄	社会課	庶 務 係 長
建設課	水道係主任 山賀 八郎	社会課	庶 務 係 長
建設課	松代保育園保母 石口 町子	社会課	庶 務 係 長
建設課	蒲生保育園保母 山岸 涼子	社会課	庶 務 係 長
教育委員会	庶 務 係 長 佐藤 則夫	社会課	庶 務 係 長
総務課	庶 務 係 市川 健司	社会課	庶 務 係 長
建設課	土木係 柳 久	社会課	庶 務 係 長
社会課	土木建築係 関谷 栄治	社会課	庶 務 係 長
社会課	社会福祉係 柳 裕子	社会課	庶 務 係 長
社会課	戸籍係 高橋 祥郎	社会課	庶 務 係 長
社会課	国保診療所 五十嵐由美子	社会課	庶 務 係 長
教育委員会	公民館 石口 松男	社会課	庶 務 係 長
教育委員会	松代小学校 池田 利八	社会課	庶 務 係 長
教育委員会	松代小学校 高野 悦子	社会課	庶 務 係 長
教育委員会	市川 正	社会課	庶 務 係 長

心配ごと相談

とき 毎週金曜日(休日の時は変更)  
 午前九時～十一時半  
 ところ 松代町総合センター



鯉のぼりたて 感電に注意を

相談員は民生委員の方です。人権擁護委員佐藤秀雄(少林寺住職)さんも出席されることがあります。

日常の生活や家庭の問題、児童、母子、老人その他問題で相談して見たいと思うことがありましたらお出で下さい。

年々鯉のぼりをたてる家庭が多くなりましたが、鯉のぼりたてのため電線にふれて感電、けがをされる人が多くなっています。端午の節句を迎える鯉のぼりたてには次の事に充分注意し事故をおこさないようにしてください。

相談日  
 四月15日、22日、28日(木)  
 五月16日、13日、20日、27日  
 六月13日、10日、17日、24日  
 △電線に接近して鯉のぼりをたてることは危険です。まわりをよく確認して、安全な、電線のないところにたてましょう。

# 町議会第一回定例会

## 新年度予算など議決

去る三月九日から三日間にわたり、町議会第一回定例会が開催され、昭和52年度予算を含む26件の議案が付議され議決されました。一般会計予算は、統合中学校建設事業・駅前整備事業の実施を含め総額十七億一千八百万円で前年度に比較して四億五千三百万円の増となりました。当日議決をみたものは次の通りです。

議第1号 昭和51年度一般会計補正予算(第10号)

・歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ三二五万一千円を追加するの総額をそれぞれ一四億八千三百万二千円とする。

「歳入」主なもの。

町税二一九万円、地方譲与税二四七万円、自動車取得税交付金一四八万円、使用料及び手数料七六万円、財産収入六三一万円、町債一五〇万円を増額。  
分担金及び負担金三一四万円、国庫支出金一一四万円、県支出金七一九万円減額。

「歳出」主なもの

庁舎書庫改善修理費四一〇万円、地方バス路線維持費補助金一〇〇万円、基金積立金五〇四万円、選挙費一三二万円、国保特別会計繰出金一六〇万円、老人医療費七〇万円、土木総務費三五九万円、道路新設改良費一四三万円、除雪機械借上料二五〇万円、統合中学校本校舎設計委託料三〇〇万円、一時借入金利子八六六万円を増額。

農地費八六万円、集落開発センター建設費五〇万円、県単農業生産基盤整備事業費二〇六万円、団体営圃場整備事業費一三二万円、地すべり関連圃場整備事業費二〇六万円、林業費一〇五〇万円、公営住宅建設費二五二万円、消防施設費一七六万円、災害復旧費一七四万円、起債償還金利子一八〇万円、予備費二七二万円、中学校費就学援助費六

四万円、児童福祉費四八万円、保健衛生費四六万円を減額

・地方自治法(昭和22年法律第67号)第二一二条第一項の規定による継続費の経費の総額及び年割額は、統合中学校建設費で総額九億二千六五三万円、年割額51年度一億八六〇万円、52年度二億三千二二三万円、53年度三億九千二〇〇万円、54年度一億九千三六〇万円、地方債の補正。林道整備事業限度額四八〇万円を六三〇万円とする。

議第2号 昭和51年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

・事業勘定歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ五三八万五千円を追加し歳入歳出予算の総額も歳入歳出それぞれ三億三千五〇七万六千円とする。

診療施設勘定歳入歳出予算の総額にそれぞれ一五四万二千円を追加し歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ四四四万九千円とする。

議第3号 簡易水道事業特別会計補正予算(第4号)

・歳入歳出それぞれ二千六六〇万三千円を減額し総額を歳入歳出それぞれ四億二千三二四万九千円とする。

・地方債の補正。簡易水道事業限度額二億九八〇万円を二億四〇万円とする。

・継続費の経費補正後の総額及び年別額は総額七億七千八百七十四万三千円。年割額は、  
四八年度五千九百三十八千円  
四九年度一億三千六二〇万二千円  
五〇年度一億一千二百四十九千円  
五一年度三億七千四百四十五万四千円

議第4号 松代町議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正する条例の制定について、  
議長月額 八万一千円

副議長月額 六万六千円  
議員月額 五万八千円

に改正。四月一日から施行。

議第5号 松代町特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について。

監査委員・農業委員・教育委員  
消防関係委員(団員)、選挙管理委員など、三七の非常勤特別職の報酬をおおむね7%を目標に引上げたもの。

議第6号 松代町特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

町長月額 三十一万四千円  
助役月額 二五万円  
収入役月額 二万七千円

に改正。四月一日から施行。

議第7号 松代町職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について(略)

議第8号 松代町教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例の制定について。

給与月額二万七千円に改正、  
四月一日から施行。

議第9号 松代町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について。

助産費。現行一律四万円の支給額を、三人目よりの出産については六万円を支給する。

議第10号 松代町国民健康保険事業運営基金の設置管理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について。(略)

議第11号 農業共済条例の一部を改正する条例の制定について。

(略)  
議第12号 松代町農業共済事業の賦課額及び賦課単価の決定について、

昭和52年度賦課額及び賦課単価を次のとおり定める。

- 一、事務費賦課額 一四万七千円
  - 二、賦課単価
  - (1) 水稻共済割 10 a 当り 一〇〇円
  - (2) 蚕繭共済割 1 箱 当り 五〇円
  - (3) 家畜共済割 1 頭 当り 大 三五〇円 中 一〇〇円
  - (4) 均等割 1 人 当り 一〇〇円
- (次頁へ続く)

議第13号 松代町営住宅の一部を改正する条例の制定について。

(略)

議第14号 町道の認定について

大久保線 松代地内・四六二m  
市 五・五m

松代駅前線 松代地内・七八五m  
市一〇mを認定

議第15号 松代町立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について。

・松代・山平・奴奈川・清水・孟

地・桐山の各中学校所在地を「松代中学校、新潟県東頸城郡松代町大字松代五五六二番地一」に改正。昭和五十四年四月一日から施行。

議第16号 松代町体育指導委員設置条例の制定について。(略)

議第17号 竹所・濁辺地に係る統合整備計画の策定について、

(刃地道路・橋梁等の整備を行うもの)

議第18号 松代町土地開発基金の

一部とりくずしについて。

(略)

議第19号 新潟県町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増加および規約の変更について。(略)

議第20号 新潟県町村人事事務組合を組織する地方公共団体の数の増減および規約の変更について。(略)

議第21号 新潟県消防団員等公債組合の規約の変更について。

(略)

議第22号 新潟県町村職員退職手当組合規約の一部変更について

(略)

議第23号 昭和三十二年 一般会計・国保特別会計・簡易水道事業特別会計・農業共済事業特別会計、予算。

町議会議員常任委員会

新しい構成が決まりました。

三月定例議会で町議会議員常任委員会の新しい所属が決定されました。任期は一カ年です。

◎印委員長 ○印副委員長

総務文教常任委員会

○小堺 盛一

○関谷 達治

○小堺 長平

○秋山 智義

○室岡 忠俊

○市川 璋次

社会常任委員会

◎富沢 恭松

○柳上 晴二

○井上 政喜

○柳上 政喜

○柳上 政喜

建設常任委員会

◎小野島 正守

○柳上 幸雄

○関谷 幸平

○村山 義一郎

○村山 義一郎

産業経済常任委員会

◎中村 俊正

○若井 博正

○柳上 博正

○石野 茂雄

○小堺 七二



# 町の畜産

—その2—

一、和牛飼養頭数について  
毎年二月一日現在で家畜の飼養戸数及び飼養頭数を調査しているが、五二年度は別表のとおりである。これは前年に比較すると戸数で一七戸、頭数で九頭減少したことになる。そして減少した戸数は全部一頭飼養農家であり、戸数と頭数との差は多頭飼養農家の増頭によるものである。

近年「土づくり」運動が全国的に展開されているが、米単作地帯

でも同様で、既堆肥の施肥によって寒冷にも病虫害にも強い稲を育て、そして美味しい良質な米を作りたいものである。そのためにも一戸一頭の牛を飼いたいものです。

二、和牛牛多頭飼養農家については別表のとおりである。

一九戸で六七頭生産しており、これは松代町子牛生産一三五頭の半数に及び、それぞれ農業経営の上

に大きな力となっている。

(表1)

飼養戸数	繁殖牛		計	肥育牛		合計
	未24ヶ月以上	満24ヶ月以上		未12ヶ月以上	満12ヶ月以上	
132戸						
40頭						
164頭						
204頭						
28頭						
82頭						
110頭						
314頭						

和牛飼養戸数及び飼養頭数(52・2・1現在)

(表2) 和牛子牛多頭生産者氏名

(昭和51年度)

部落名	氏名	販売頭数	販売金額計
池之畑	山賀新一郎	11頭	2,075,100円
室野	佐藤盛義	8	1,423,500
峠	山岸公男	6	1,172,500
あざみ平	高橋マツノ	5	770,200
峠	牧田亮次	4	728,700
竹所	中条為栄	4	960,000
会沢	万羽弘	4	621,800
竹所	中条正江	3	548,400
蓬平	小堺勘次郎	2	327,700
"	若井弘太郎	2	469,600
"	若井繁一	2	428,500
"	若井長太郎	2	411,400
"	小堺関右門	2	362,400
あざみ平	高橋紀元	2	380,700
儀明	小堺熊蔵	2	505,200
"	小堺和正	2	426,700
"	小堺長一	2	449,300
下山	宮沢利太郎	2	403,900
太平	柳兼松	2	332,100
計		67頭	12,797,700円

# 保健衛生シリーズ ⑱

松代町では、母子・成人保健に  
関して、五十二年度に次のような  
検診、学級、健康相談を計画して  
います。すすんで参加して下さい。

## ◎ 母子保健

### ● 新婚学級

五十一年八月から五十二年七月  
までに、結婚された方を対象に、  
八月に三回コースで行います。

- ・ 明るい家庭生活
- ・ 妊娠の成り立ち
- ・ 結婚と健康、その他

### ● 母親学級

妊娠中に、前期、中期、後期の  
三回コースで行います。

- ・ 妊娠の成立、生理
- ・ 妊娠中の生活、栄養
- ・ 妊婦体操 ・ 分娩、産褥、新  
生児 ・ 家族計画

### ● 産後検診

産後二カ月に尿検査、血圧測定  
を行い、産後の健康状態を調べま  
す。二カ月児の健康相談と併せて  
行います。

### ● 孫親学級

育児の担当は母親とは限られて  
いませんし、特に農繁期は、おじ  
いさん、おばあさんにまかされて  
いる家庭も多いようです。そこで  
孫の面どうを見ていられる方に集  
ってもらい、基本的な育児につい  
て一緒に考えていきたいと思いま  
す。

### ● 二、三カ月児健康相談

産後検診と併せて身体計測と健  
康相談を行います。

### ● 育児学級（前期）

先天性股関節脱臼の検診、身体  
計測、健康相談を行い、併せて離  
乳についての学習をします。

### ● 育児学級（後期）

生後八、九、十カ月児を対象に  
満一才を迎えるに当って、精神・  
身体の発育状況、事故防止、離乳  
完了について学習します。

### ● 乳児検診

生後六カ月から十二カ月までの  
乳児を対象に医師の診察、身体計  
測、健康相談を行います。

### ● 一歳児検診

生後一年から二年までの幼児を  
対象に医師の診察、身体計測、健  
康相談を行います。

### ● 二歳児検診

二歳六カ月から三歳までの幼児  
を対象に、内科・歯科の診察、身  
体計測、健康相談を行います。

### ● 三歳児検診

三歳六カ月から四歳までの幼児  
を対象に、内科・歯科の診察、身  
体計測、健康相談を行います。

### ● 二歳児学級、三歳児学級

それぞれの検診の後、結果のお  
知らせも併せて、発育やしつけに  
ついて学習します。

## ◎ 成人保健

### ● 出稼検診

出稼をされる方全員を対象に、  
六月十七日、二十日、二十一日、  
二十二日、二十七日に行います。

### ● 循環器検診

四十歳から、六十四歳までの方  
の内、出稼者を除いた方を対象に  
七月十二日、十三日、十四日、十  
五日に行います。

### ● 胃集団検診

原則として四十歳以上の方を対  
象に、八月一日、二日、三日、四  
日、五日、二十三日、二十四日  
に行います。

### ● 婦人科検診

原則として三十五歳以上の方を  
対象に、八月八日、九日、十日、  
十一日、十二日に行います。

### ● 貧血検査

二十歳から三十九歳までの女性  
を対象に、六月に実施する予定で  
す。

### ● 寄生虫卵検査

全住民を対象に、八月末から九  
月はじめにかけて行います。  
なお、太平、菅刈、田沢、蓬平  
田野倉、仙納、小貫、名平、蒲生  
儀明、奈良立、竹所、峠、木和田  
原の各地区は、昨年検査の結果、  
町平均よりも寄生率が高いので、  
5月にも行います。

## 戸籍の窓口から

三月受付分（受付順）

こけつこん  
おめでどう



相沢幸一。市川敏子 太平よねだ屋  
小堺恵吉・佐藤みさ子 蒲生千場  
おたんじょう  
おめでどう



小堺知子 父清司 母トミ子 長女松代 司工務  
室岡真悠子 父正志 母直子 長女松代 松栄館  
井上英希 父健一 母淳子 長男 寺田板屋  
萬羽健一 父和雄 母てるこ 長男 会沢石原  
齋木直之 父輝男 母美子 長男松代 久兵衛  
山岸洋平 父誠 母キノイ 長男東山 うしろ  
中嶋昌明 父信吉 母つぎ子 長男海老上 牛首  
米持 穰 父善一 母初子 二男室野 善之助  
牧田一生 父陸生 母光子 長男 峠下 石原

おくやみ  
(死亡)

井上クマ 九一才 寺田 板屋  
若月トメ 五六才 田代 平兵エ  
関谷トイ 八九才 松代 家持や  
小島キウ 六六才 犬伏 源三郎  
佐藤カト 九一才 室野 大かじや  
米持道平 五三才 室野 どん平  
若山チヨノ七三才 室野 ひつげだ

ごきょうの人口			
4月1日現在			
世帯数	2,015	(一)	24)
人口男	3,923	(一)	66)
人口女	3,984	(一)	58)
計	7,907	(一)	124)
出生	9	死亡	7
転入	13	転出	139
増減	22	減	146

# 国民年金保険料

## この四月から

# 2,200円になります

ため、毎年、段階的に引き上げるという方法がとられています。それに国民年金では、国が他の制度に比べて高率な国庫負担（給付費の1/3）をして加入者の負担を軽くしています。

今回の改定は、昨年の十月から老齢年金を始めとして、各種年金額が大幅に改善されたことにもなって行なわれたものですが、その引き上げ幅は、これまでの考え方にたってゆるやかに給付水準に見合った負担をしていただくということになっていきます。

したがって、今後も毎年、保険料の改定が行われることになりませんが、一、四〇〇円から二、二〇〇円に引き上げられたことは大変高くなったと思います。

しかしサラリーマンの年金である厚生年金では、月給十万円の人には月四、五五〇円の負担しています。これらのことを比較して考えてみますと国民年金の保険料は特殊な事情を考慮して、ゆるやかな上昇となっていることがおわかりいただけると思います。

国民年金をよりよい制度にするために、また制度を将来にわたって健全に運営してゆき老後の安定を計るためみなさんのご理解とご協力をお願いします。

### 松代高校家庭クラブ

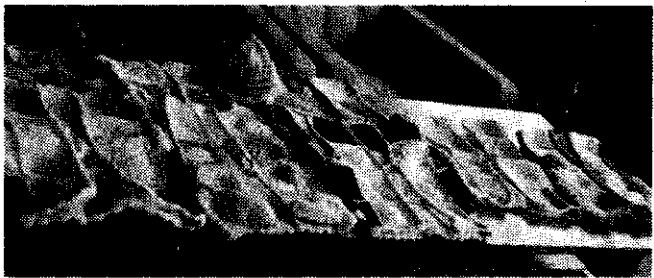
#### 愛のチョッキを贈る

上越市の高田には、親のない子供や、引きとって養育してくれる親類のない子供などが、收容されました。各クラブでも五十二年度の事業計画を楽しみながら立てておられることと思います。

私もは次の生活目標をたてて全員今年も頑張ろうと話しました。一、いつも元気で「ニコニコ」と一、どんな事でも「マメマメ」と一、呼びかけられれば「ハイハイ」と

こんな老人になって私たちの町に伝わる美風を子供たちに見習ってもらおうと張切っております。

ている施設「若竹寮」があります。この子供たちに、松代高校の家庭クラブの皆さんが、毛糸のチョッキを、たくさん作って贈りました。



色とりどりのきれいな、可愛いチョッキで、一月末の大雪の降っている時でもあり、今年の冬の寒さはまた特に酷いものでしたので、身よりのない子供たちにとっては、身も心もあたたまるうれしい贈りものでした。

去年に続いて二度目です。暖かい春になりましたが、子供たちも、元気で春を迎えたことでしょう。

#### 「若竹寮」とは

上越養護所若竹寮は、次に該当する児童を收容している施設で、年令に応じて、小学校・中学校・高等学校へ、ここから通学しています。

- (1) 満一才から十八才までの児童
- (2) 保護者のない児童
- (3) 虐待されている児童
- (4) 環境上養護を必要とする児童
- (5) 養育困難又は放任されている児童

#### 「ありがとろ」

#### 老人に電気毛布の贈り物

東京にお住まいの、町出身の方から、老人の方々に、電気毛布が贈られて来ました。

毎年町で発行しております「長寿者番付」を、ご覧になったのが動機だそうです。

三月の末に、品物は届いておりませんが、雪が消えて各地区に自動車が入るようになったら、各老人クラブを通じて、届けようと予定しております。

来冬は、お年よりの方々からは暖かい冬を過して頂けることと思っております。

### 「老人クラブ活動報告」

## 私たちの生活目標

和楽会老人クラブ

(あざみ平・小貫)

近年にない大雪で大変な冬でしたが、町内の老人クラブの会員の皆さん如何お過ごしですか。

いよいよ、三月も過ぎ、空も春らしくなって来ました。私共の老人クラブの会員は雪上車の順調な運行で通院に恵まれ、早期診断で大した患者もなく、三月十日には全会員集って、年度末の集会を行





蒲生 山岸正平 (農業委員)

### 「まめ」のこと

「まめかね」という会話は、私達日本人が常に用いることの多いものではないでしょうか。但し最近では使用する言葉は違っていきますが、心が対応する意味としては、同じだと思います。即ち健康状態を危惧する、健康を祝福する、という言葉と同義語であり、最も身近な言葉となっているのではないのでしょうか。

さて「まめ」とは、豆はどうなっているかという栄養源としての豆の大切さを最も端的に表現した、しかも古くから我々の生活基盤の

中で生きて来た言葉と体験ではなかったでしょうか。

近頃、豆の栄養価と食飼の中の重要さを、あらゆる情報で伝えられているにもかかわらず、此の町での作付状態はどうでしょうか。敢て私如きが発言しなくてもよいことですか。全く実状は豆とは縁遠いの方ではないでしょうか。

十年とは申せませんが、豆は水田の畦には必ず付けられ、味噌煮の豆は自給され、納豆も自家生産が大分多かつた筈でした。しかし、農牧全体の向上に迎合するためと農外収入の増大との谷間で比較的労力の多い畑作としての大豆は、小豆を含めて敬遠されているのが現状です。農協では五年位前から枝豆として集荷出荷していますが、御存知ない農家の方が多いのではないかと思います。もう一度豆を身近な「畑の肉」として見直す必要を痛感して皆様方に訴えてみようと思生念気に考えたもので、拙文を致しました。

稲作生産調整に伴う水田休耕は、豆の減取にも波及していますし、畦豆も減反された水稲の実収向上との関連から、見捨てられてきています。作付面で少なくなると、鳩や兎の害が大きくなりますのは、相対性原理の然らしめる法則で、食べる豆が少なくなれば生きるためにより被害は大きくなるでしょう。もう一つ根溜菌が豆の根につきこれが重要な畑地の窒素源となる

ことは既に御存知の通りですが、それだけでしょうか。有機質肥料源でもあり土壌中に酸素供給と活発にさせる働きもやっています。

畦元の稲が窒素肥料過大で、出来過ぎの状態になるのも充分判っておられる筈ですし、これも参考になると思います。

そこで又枝豆に戻りますが、昨年五十一年度の松代町農協の枝豆出荷量は十五t (内松之山関係を含む) 出荷戸数は一二三戸K単価一三〇円、一戸平均出荷量一三K、これが実績ですが、我が町の枝豆は品質・味覚とも好評で一級品として奪い合いとか、柏崎市の集荷業者では増産希望をしています。枝豆は今年五十二年度はどうか自家採種を基本としています。大体確保出来る見通しであり、これが又選果残が自家消費となり、栄養源となり、枝豆出荷ですと畑地の地方残存が大きく、田植後に播種してお盆の終りから稲刈前の出荷、労力配分にも無理がなく、跡地二期作としての蔬菜栽培も充分出来ます。解決しなければならぬ問題としては、荒廃した休耕田及び畑地を如何に復旧開発するか、この件に関しては町の産業課、農業委員会等の立案企画が、どう進むかという進展度を望みながら、「畑の肉」を見直すという、二〇〇海里時代に我々農村が農家が対応し得る課題ではないかと、皆様方へのアピールとさせていただきます。



### しぶみ俳句会

他石先生選

2月5日・於 枯水居

出稼の柩に肩に雪の降る  
菩提寺の足より冷える大廊下

悠歩

手弁当のぬくもりを抱き冬のバス  
大寒の月のかかりし宮の杉

六花

雪をかみ除雪車雪をはき出して

枯水



雪段に洞泉寺への道しるべ

昌弘

続く事さすが雪国雪二十日

貞水

断崖の滝はこほりて夕茜

静風

深々と雪にうもれし空家あり

八千代

寒明けの近しと雪に耐えて住む

淡水

この雪の中に家あり灯のかすか

公明

屋根だけの見ゆる大雪寒もあけ

紅茶

### 席題

節分や宿直の灯の暗き部屋

清風

立春の玻璃戸に映るつららかな

六花

立春や豚の羹かく音ばかり

枯水

月明り雪明りして雪の道

公明

立春は名ばかりなり丈の雪

貞水

長病の枕辺に高く鬼やらい

昌弘

立春の語句に温みを覚ゆなり

淡水

大雪の子報解除や春立てり

悠歩

# 成人式

とき 5月10日  
ところ 総合センター

電報電話局からのお知らせ

◎電話加入者の名義は変わりませんか。

加入者の名義が亡くなられた方のお名前になっていませんか。  
加入権を承継（死亡等で持ち主が変わる）された場合は、死亡等の日から六ヶ月以内に届書や証明書類を電話局に提出し手続きをして下さい。すでに六ヶ月を過ぎてしまった方も同様の手続きが必要です。詳しいことは松代電報電話局へ（TEL七二二〇〇一無料）

◎祝電はお早めに。

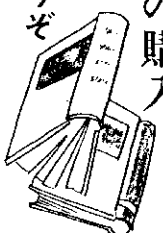
結婚シーズンです。結婚式など日取りが決まっている方への祝電は当日の三日以前に発信の場合は一五〇円が割引になります。もらうてうれしいお祝い電報は、三〜四日以前にどうぞ。尚、電話での発信は、一一五（地集は〇一一五）をダイヤルしてお申込み下さい。

◎電話料は自動払で。

毎月の電話料金を郵便局や電話局等に出向いてお支払いの方で、銀行や農協に預金口座のある方は、その口座より毎月自動的に電話料金を引きおとす制度が御利用できますので手間が省け便利です。手続きなど詳しいことはTEL七二二〇〇（無料）へ。

## 新刊図書購入

あなたの  
ご希望をどうぞ



公民館では昭和52年度に購入整備する図書を選定中です。

みなさんから公民館図書を愛読していただくため、次のとおり図書の購入希望を承り整備したいと思います。五月末日までに町総合センター内公民館図書係まで申出下さい。

◎ご希望限度冊数

一人三冊以内（一冊三〇〇円以上の本はご遠慮下さい）

◎申出は

図書名・著者・発行者・価格をお願いたします。

成人式は5月10日（火曜日）。午前10時から挙式の手定です。

成人該当の皆さまにはご案内を差上げますが、次のとおりで調査した名簿にお名前があるか確かめてください。無いときは公民館に（電話七二二〇〇一）申し出て下さい。

該当される方は次の期間に生まれた方で松代町に居住されている人です。また町外に居住されている人でも希望されれば出席できますのでご連絡ください。

者昭和31年4月2日から  
当 昭和32年4月1日まで  
該 に生まれた方

松代Ⅱ宮崎高子・石口恵子・瀬沼伸彦・市川弘・柳康子・関谷こずえ・柳司・柳俊之。  
関谷和子・関谷栄治・植木好美・関谷信一郎・齊木優・鈴木修・樋口洋子・市川栄治

田野倉Ⅱ池田美佐江  
儀明Ⅱ仲村俊文・小堺和典・小堺洋子  
室野Ⅱ佐藤哲次・米持道男  
峠Ⅱ横尾真一

## 第2回

町内

バドミントン大会



松代町バドミントン協会主催による町内バドミントン大会（第2回）が、三月二十七日松代小学校体育館で行なわれました。

協会では、毎週火曜日に松代小学校体育館で、午後七時半から九時半まで、主婦・親子・職場の方・小学生を対象としたバドミントン教室を開設し、技術の向上と楽しい仲間作りに励んでいます。各選手とも教室での成果を十分に発揮し、大熱戦が展開され盛況に終了いたしました。大会の上位成績者は次のとおりです。

☒一般

優勝 小幡 芳文（鉄道公団）  
2位 柳 卯一郎（茂助）

小荒戸Ⅱ富沢春代・富沢博子  
太平Ⅱ市川敏子・相沢勇・万羽充子

菅刈Ⅱ柳芳枝

田沢Ⅱ市川和枝

小屋丸Ⅱ市川武雄

下山Ⅱ宮沢順子

千年Ⅱ嶋田幸子・志賀伸子

池尻Ⅱ室岡和代

蓬平Ⅱ小堺幸二・若月義子

会沢Ⅱ万羽ひろみ

清水Ⅱ秋山喜義

滝沢Ⅱ柳重成

大伏Ⅱ松山秀子

仙納Ⅱ山岸照子

あざみ平Ⅱ高橋智範

寺田Ⅱ田辺謙一

蒲生Ⅱ小堺俊嗣・山岸八重子・丸山久一

山久一

田野倉Ⅱ池田美佐江

儀明Ⅱ仲村俊文・小堺和典・小堺洋子

室野Ⅱ佐藤哲次・米持道男

峠Ⅱ横尾真一

3位 鈴木 洋一（鉄道公団）

☒中学生（男子の部）

優勝 関谷 智

2位 関谷 常夫

3位 小島 達夫

☒小学生（男子の部）

優勝 植木 勲

2位 石口 春夫

3位 高野 宏

☒小学生（女子の部）

優勝 関谷 直美

2位 高橋美由希

3位 植木 英恵

☒親子ダブルスの部

優勝 関谷政和・直美組

2位 丸山勝利・智生組

3位 小林 功・尚組

■バドミントン協会より■

☆秋に第3回大会を予定しています。バドミントン教室ではラケット等の用意がしてありますので運動靴を持参して、気軽になたでも参加して楽しんで下さい。